



## 新任挨拶 看護部長 たちかわ きょうこ 立川 京子

平成31年4月1日より、看護部長を拝命いたしました立川京子（たちかわきょうこ）と申します。私は、昭和大学病院へ入職し、昭和大学藤が丘病院、昭和大学横浜市北部病院を経て、昭和大学江東豊洲病院へ勤務となりました。この度はご挨拶の機会をいただきありがとうございます。看護部門のご紹介とともに、皆様へのご挨拶とさせていただきます。



昭和大学江東豊洲病院看護部が目指すのは「患者・家族・学生・地域住民および国際的な医療や看護ケアのニーズに応えるために、チーム医療を推進し患者・家族が安心できる質の高い看護を提供する」ことです。5月1日現在、看護職員総数は425名です。そのうち、専門・認定看護師が19名、助産師23名、新卒新人59名が在籍しています。

看護体制の固定チームナースング・屋根瓦体制を駆使し、24時間継続して安全で最良の看護を提供できるよう相互に学びあいながら、実践・評価を行っています。

江東豊洲病院は5月24日より病床数が309床から400床に増床しました（内訳：一般病棟270床、周産期センター30床、救急病棟25床、こどもセンター40床、NICU15床、ICU20床）。増床に伴い当院を受診される患者さんやご家族の皆様へ、より質の高い急性期医療を提供するため多職種が連携するチーム医療を更に強化し、患者さんやご家族の安全や安心につながる医療・ケアが提供できることの必要性を再認識しております。そのためにも、専門看護師や認定看護師の活動の充実や、総合サポートセンターでの入院前からの支援や地域の皆様との連携強化により、患者さんやご家族の療養生活や社会生活の充実ができることを目指したいと考えています。

5月1日、元号も平成から令和となりました。今年は歴史の節目であり、社会情勢も変化する1年と言えそうです。今後の社会の変化の中で、当院がどのような役割を担っていくのかを念頭に置きながら、スタッフ教育・人材育成を強化し、看護業務の改善を行うことで、患者さんやご家族・地域に貢献できる病院・看護部であるよう努力していきたく思います。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします



### 第62号のトピックス

- ・新任挨拶 看護部長
- ・放射線技術部紹介
- ・心臓手術した人も一緒にジョギング&ウォーキング大会
- ・看護の日イベント
- ・「ご意見・ご要望」についての回答
- ・編集後記

あきやま まさゆき  
放射線技術部長 秋山 真之

## 放射線技術部紹介

2019年度の放射線技術部は新人2名を加え、25名体制で放射線検査・治療業務を行っています。放射線技術の専門知識を生かし、放射線検査の説明、目的に応じた撮影、3D画像の作成、読影補助、診療画像の提供、手術サポートおよび放射線治療などを行っています。また、昨年度には日本診療放射線技師会による医療被ばく低減施設認定を取得し、適切に放射線機器管理、放射線被ばく管理、放射線被ばく相談などを行い、安心して放射線検査を受けて頂ける環境作りも積極的に進めております。

一般撮影は主にX線撮影を行い、歯科パントモ撮影や骨密度検査も行っています。乳腺撮影（マンモグラフィ）は全て女性技師にて対応しています。乳腺画像診断においてトモシンセシス（断層）機能を搭載した装置を用い乳腺外科の指導の元、読影補助を行って品質向上を担っています。

CT検査は、2台で年間およそ18,000件の撮影を行っています。血管を描出する3D-CTAngioや、心臓CT・冠動脈CT、骨の3D撮影、歯科3D撮影などを行い、専用の画像解析ワークステーションにて各種画像解析も行っています。

MRI検査は、2台で年間およそ8,500件の撮像を行っています。特に脳血管センターでは脳卒中診断に力を入れており、迅速な検査対応が出来るよう努めています。MRI室は常時磁場が発生しており入退室時の安全管理が重要となっているため、MRI実地訓練を年に数回行い安全対策を行っています。

IVR検査では、心疾患の診断・治療やアブレーション治療、脳疾患の診断・治療、その他動脈塞栓術などを行っています。手術室では、心臓血管外科によるステントグラフト内挿術（TIVA）や経カテーテル大動脈弁治療（TAVI）も行っています。

核医学検査は、RI（ラジオアイソトープ）を使用し、各種臓器の血流や代謝などの機能診断を行っています。

放射線治療では、数ミリ単位で位置照合ができる画像誘導放射線治療（IGRT）が可能な高精度放射線治療機器を用いて、強度変調放射線治療（IMRT）、強度変調回転放射線治療（VMAT）、定位放射線治療（SRS、SRT）も行っています。また、前立腺においては、前立腺の局所的治療を行う密封小線源治療も行っています。

われわれ診療放射線技師は、チーム医療の一員として適切な放射線検査・治療を行っていただけるよう、専門技師・認定技師の育成を行いながら業務に励んでいます。安心安全な検査・治療を提供する事を目標とし、日々努めて参ります。どうぞよろしくお願いたします。



放射線技術部のスタッフ

# 心臓手術した人も一緒にジョギング&ウォーキング大会

心臓血管外科 <sup>やまぐち</sup> 山口 <sup>ひろき</sup> 裕己



2019年5月19日に病院の隣の豊洲西小学校をお借りして「第3回心臓手術した人も一緒にジョギング&ウォーキング大会」を開催いたしました。今回第3回となったこの会はAfter Surgery Fun Run協会が主催し、東京都江東区、江東区健康スポーツ公社、昭和大学江東豊洲病院の後援を得て開催しているジョギング&ウォーキング大会です。心臓手術やがんなどの大きな手術の術後の患者さん、脳梗塞後のリハビリ中の方、地域の一般住民の方々など、どなたでも参加できます。私は心臓血管外科医ですが、今までに手術させて頂いた多くの患者さんから「退院後に毎日お散歩することによって術後の回復を実感できた」との声を聞き、術後の早期回復、社会復帰のための習慣的なウォーキング（お散歩）の重要性を実感してきました。近年、いつまでも身の回りのことが自立して自分でできる年齢＝健康寿命の延長の重要性が唱えられておりますが、これもまさに日常生活における習慣的なウォーキングによって可能になります。これらのメッセージを社会全体に広めようという大会の趣旨にご賛同頂いた多くのボランティアの方々：ヨガ体験、ダンス体操、タンゴセラピー、ノルディックウォーク、血圧測定、マッサージなどさまざまなボランティアの方々大会を盛り上げて下さりました。総勢約80名の参加を得て、楽しくジョギングの部、ウォーキングの部とも無事開催できました。今年秋には八丈島でもこの大会を開催しようという提案もなされています。今後もこの活動が広く社会に広まるよう頑張ってお参ります。



## 看護の日イベント 看護部 <sup>しのはら</sup> 篠原 <sup>だいすけ</sup> 大輔

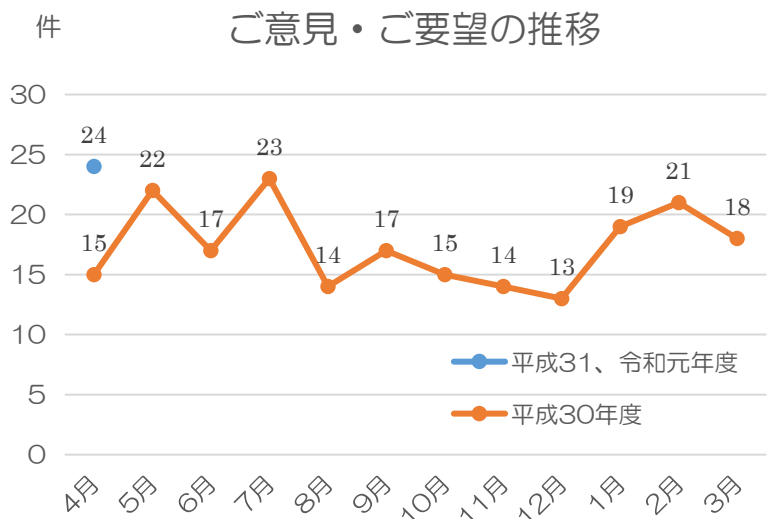
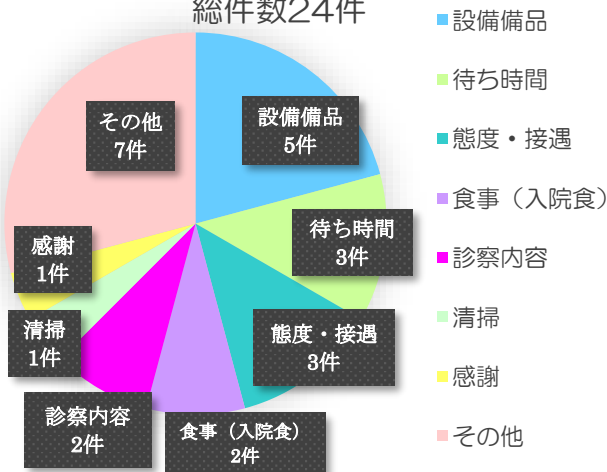
近年、社会を支えていくためには、ケアや助け合いといった看護の心を分かち合う必要があります。こうした心を育むきっかけとなるよう、5月12日を「看護の日」と制定し、多くの方々にふれあいを持っていただく機会になっています。看護部でも、看護の日週間である5月13日に、外来の患者さんや付き添いの方を対象にイベントを開催しました。当日は「看護の心をみんなの心に」というテーマのもと、新人看護師による血圧測定や熟練看護師による健康相談を実施し、122名の方にご参加頂きました。多くの会話や笑顔あふれる、和やかな雰囲気イベントとなりました。私たちから笑顔を届けようと開始されたイベントも、気づけば私たちも参加者から元気を頂いていました。まさに今回のテーマが再現される形となっていたと思います。一人一人の思いやりの心が素敵なコミュニケーションを生み、助け合う力につながるのだと再認識することができました。



## ◆「ご意見・ご要望」についての回答

ご意見・ご要望	回答・改善策等
<p>22時消灯と確認しているのに、同室者が消灯後食事をとったり、話をしたりして眠れなかった。ルールを守れない患者は個室に入院させてほしい。</p>	<p>この度は貴重なご意見をありがとうございます。患者様には入院時に病棟オリエンテーションを行い、消灯時間や病院備品の使用方法等のご説明を行っていますが、今回その説明が不足していたことにより一部の患者様に病院ルールを守って頂けず、その結果ご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。今回のご意見をもとに病院で検討させていただきます。また、引き続き、患者様のご希望に添えるような病棟づくりに励んでまいります。</p> <p>貴重なご意見ありがとうございました。 <span style="float: right;">回答部署：看護部</span></p>

平成31年4月分  
ご意見・要望の内訳  
総件数24件



### 編集後記 管理課 田代 久貴

4月から新しく広報委員になりました。よりよい広報誌の発行に貢献していけたらと思いますのでよろしくお願い致します。

6月に入り梅雨の季節となりました。雨が多い、蒸し暑いなど、過ごしやすい季節ではありませんが、私個人は晴れている時期だと「せっかくの晴れなのに出かけないともったいない」という念に駆られ慌ただしく外出しがちなため、こういった時期には室内で読書をしたり、映画を観たりしてゆったりと過ごしてみようと考えています。

皆様におかれましては、気温の変化や新生活疲れなどで体調を崩さないよう気を付けてお過ごしください。



昭和大学江東豊洲病院 <http://www.showa-u.ac.jp/SHKT/>

〒135-8577 東京都江東区豊洲 5-1-38

TEL03-6204-6000(代表)

発行責任者：笠間 毅 編集責任者：大槻 克文



昭和大学江東豊洲病院  
Facebook ページ



Showa University Koto Toyosu Hospital